

アートマネジメントプログラム 公開講座 全4回

受講生募集
参加無料

地域の芸術文化を育むアートマネジメントの実践

大分県立芸術文化短期大学では、芸術文化事業の企画・運営に必要な実践的なスキルを学べる「アートマネジメントプログラム」を開講しています。このプログラムの一環として、地域で芸術文化事業を行う際に、芸術文化の意義や魅力、役割について考える全4回の公開講座を実施します。第2回の講座では、作曲家・演出家であり、テレビ「題名のない音楽会」や「世界一受けたい授業」などでおなじみの青島広志氏をお招きし、クラシック音楽と西洋美術の魅力を存分に語っていただきます。青島氏の講演を通じて、芸術文化の魅力に改めて触れるとともに、その魅力を社会に伝える意義について考えます。地域での芸術文化事業の企画や運営に興味のある方は、ぜひご参加ください。

第2回

70分でわかる西洋音楽史(付・美術史)

講師 青島広志 *Aoshima Hiroshi*



日時 2024年10月27日(Sun) 13:30~

会場 大分県立芸術文化短期大学
人文棟 1F 大講義室

対象 高校生以上
芸術文化事業の企画運営に関心のある方

定員 50名

講師プロフィール

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程(作曲)を首席で修了。修了作品のオペラ「黄金の国」(原作:遠藤周作)が同大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術フェスティバル主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」(原作:手塚治虫)、「黒蜥蜴」 「サド侯爵夫人」(原作:三島由紀夫)など、これまでに作曲した作品は300曲を超える。ピアニスト・指揮者としての活動も50年を越え、コンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。テレビ「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などに出演。他にもイラストや書籍執筆などの仕事も数多く手がけている。東京藝術大学元講師、洗足学園音楽大学客員教授。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員、聖徳大学客員教授。

申込方法

右記QRコードを読み取り、Webページの申込フォームよりお願いします。
申込期限 10月25日(月)
※定員に達し次第締切ります。

